



Piano
練木 繁夫
Shigeo Neriki
ピアノ



Violin
フェデリコ・アゴスティーニ
Federico Agostini
ヴァイオリン



Cello
花崎 薫
Kaoru Hanazaki
チェロ

ベートーヴェン ピアノトリオの夕べ —名手たちの三重奏—

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲

「仕立て屋カカドウ」の主題による変奏曲とロンド Op.121a

第5番 二長調 作品70-1「幽霊」／第7番 変ロ長調 作品97「大公」

2020年12月8日(火) 18:45開演 18:15開場
[自由席] 一般4,000円 学生2,400円 ハーフ60 2,400円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
10月11日(日)
10時より 販売開始

宗次ホールチケットセンターにて下記2種類の方法で受付

① TEL:052 (265) 1718 ② 専用受付フォーム→
(当日支払い/チケットレス)



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間: 10:00~16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。



©大窪道治

練木 繁夫 Shigeo Neriki, Piano (ピアノ)

1976年ツワソンのバイエニアル・ピアノ・コンクールと79年ピッツバーグのスリー・リヴァーズ・ピアノ・コンクールで1位に輝いた。これまでにボストン響、シカゴ響、ピッツバーグ響、ワシントン・ナショナル響等と共演。アメリカ国外でもメキシコ国立響、フランス放送管、そしてN響を含む日本の主要なオーケストラと共演。また、76年より、チェロの巨匠ヤーノシュ・シュタルケルとともに世界各地を公演した。09年紀尾井ホールでの「デビュー 30周年記念リサイタル」は、各方面から高い評価を得た。

室内楽奏者としてもヨーロッパ、アジア、北米のコンサートやフェスティバルに数多く出演。93年第24回サントリー音楽賞を受賞。90年シュタルケルと収録したD. ポッパの作品のCDが、グラミー賞のソリスト部門にノミネートされた。97年にはオール・シューマン・プログラムの「パピヨン」が、文化庁芸術祭賞作品賞を受賞。1981年～2015年までインディアナ大学で教鞭をとった。現在、桐朋学園大学名誉教授、国立音楽大学招聘教授、相愛学園大学客員教授、エリザベート音楽大学非常勤講師、霧島国際音楽祭企画委員。

リサイタルのみならず、室内楽、オーケストラ共演と幅広く活躍中。



フェデリコ・アゴスティーニ Federico Agostini, Violin (ヴァイオリン)

イタリアのトリエステ生まれ。音楽家の家庭に育ち、6歳の頃から、祖父よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。トリエステとベネチアの音楽院、さらにシエナのキジアナ音楽院で学び、サルバトーレ・アッカルドや叔父のフランコ・グッリらに師事する。16歳でカルロ・ゼッキ指揮のもと、モーツァルトの協奏曲を弾いてデビュー。数多くのコンクールで優勝・入賞がある。

1986年から伝説的なイタリアの合奏団「イ・ムジチ合奏団」のコンサートマスターを務め、1987年からはローマ・フォーレピアノ五重奏団のメンバーとしても活躍する。2004年よりアミーチ弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者として活躍。ヨーロッパ、アメリカ、日本など、世界各地の国際音楽祭に招聘され、室内楽奏者として、ブルーノ・ジュランナ、ジェイミー・ラレド、練木繁夫、ジョゼフ・シルバーシュタイン、ヤーノシュ・シュタルケル、堤剛、渡邊康雄、アメリカ四重奏団、エマーソン四重奏団、ファインアーツ四重奏団、東京四重奏団、ガールネリ四重奏団などと共演してきている。

ドイツ・トロツィンゲン音楽大学で10年、アメリカ・インディアナ大学で10年、ロチェスター大学イーストマン音楽院にて7年間教授を務める。日本、スウェーデン、イタリア、メキシコ、オーストラリア、香港などでもマスタークラスを開催。現在、愛知県立芸術大学の客員教授、及び洗足学園音楽大学の客員教授を務める。



花崎 薫 Kaoru Hanazaki, Cello (チェロ)

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学に留学。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。1981年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1986年、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学に留学。この間、堀江泰氏、E・フィンケ、M・オースタータークの各氏に師事。1989年、エルデーディ弦楽四重奏団を結成、ドイツ、フランス公演を行うなど意欲的に活動している。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として、井上道義、S・ゴールドベルク、小澤征爾、C・アルミンクなど歴代の指揮者のもとで、オーケストラを支えた。ソリストとしても、R・シュトラウスの「ドン・キホーテ」などで同交響楽団とたびたび共演。現代音楽のアンサンブル、東京シンフォニエッタのメンバーとしても活躍し、2007年、同シンフォニエッタの定期公演でリゲティのチェロ協奏曲を演奏して高い評価を得た。2011年、新日本フィルを退団し、現在、愛知県立芸術大学音楽学部教授。名古屋音楽大学客員教授。東京藝術大学非常勤講師。大阪フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者。武蔵野音楽大学においても後進の指導にあたっている。2011年、東京シンフォニエッタとして、サントリー芸術財団の佐治敏三賞を受賞。2013年、ベートーヴェン・チェロとピアノのための全作品のCDを発売。またメンバーの一人を務めるエルデーディ弦楽四重奏団は、ハイドン、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマンの作品のCDを発売している。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

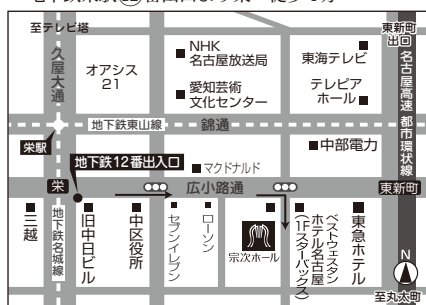
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsuguhall.com をご覧ください。

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL: 052 (265) 1715 FAX: 052 (265) 1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00～16:00 不定休